

# 仙台白百合学園 学園報

Sendai  
Shirayuri Gakuen  
Campus Report

SGH SUPER GLOBAL HIGH SCHOOL

Vol. 98

仙台市泉区紫山1-2-1  
幼稚園: (022) 777-6777  
小学校: (022) 777-3777  
中学校: (022) 777-5777

令和元年  
12月11日発行

<http://www.sendaishirayuri.net/>

私は主のはしためです。  
お言葉どおり、この身に  
なりますように。(ルカ1.38)



Merry Christmas

I heartily send all good Christmas wishes to you and your family.



## 学園クリスマスの集い

ご家族皆様でお越しください。

仙台白百合学園小学校 小学校弦楽合奏団・合唱クラブ有志  
仙台白百合学園中学・高等学校オーケストラ ミニコンサート

日時 2019年12月21日(土) 15:00開場  
15:15開演

場所 仙台白百合学園  
ロザリアの MARIA 聖堂

学園  
クリスマスミサ  
16:00~

## 2020年度 園児・児童・生徒募集のご案内

詳細は学園ホームページをご覧ください。

### 幼稚園

Kinder-garten

お問合せ・連絡先  
TEL:022-777-6777  
E-mail:office3@sses.jp  
<http://kd.sendaishirayuri.net/>  
ロンちゃんBlogも  
ご覧ください。



#### お知らせ

11月1日に2020年度の入園手続きが終了いたしました。  
なお、転入や入園に関することにつきましてはお問い合わせ下さい。

### 小学校

Elementary school

お問合せ・連絡先  
〒981-3205 仙台市泉区紫山1-2-1  
TEL:777-3777  
FAX:777-3778  
<http://el.sendaishirayuri.net/>  
しらゆりノートもご覧ください。

#### 募集人員

第1学年  
女子70名(併設幼稚園の入学者を含む)

#### 出願期間

新1年生の入学願書、受け付けております。  
※2・3・4・5年生の転入に関しては、  
随時受け付けております。

#### 出願手続き

必要書類及び検定料を小学校受付に提出してください。  
※本校指定の入学願書



#### お知らせ

2016年度新1年生より、算数を英語で学ぶCLILコースがスタートしました。  
定員20名(募集人員70名を含む)

### 中学・ 高等学校

Junior &  
Senior High School

お問合せ・連絡先  
TEL:022-777-5777  
[http://www.sendaishirayuri.net](http://www.sendaishirayuri.net/)  
仙台白百合学園 検索

#### 中学校

入試日 2020年1月7日(火) ●国語・算数・面接  
募集人員 ●120名

●特典 英検3級以上保持者は国語・算数の  
高い方の点数に100点を加えます。



#### 高等学校・全日制

入試日  
●推薦入試  
2020年1月15日(水)  
●A日程  
2020年2月4日(火) } 専願・一般  
●B日程  
2020年2月6日(木) } (全コース)

募集人員  
●LIコース(総合進学)…………… 155名  
●LSコース(特別進学)…………… 40名  
●LEコース(英語・留学)…………… 30名  
※石巻会場(石巻市立門脇中学校)でも受験できます。

### エンカレッジコース 通信制課程

Encourage Course

お問合せ・連絡先  
TEL:022-777-6625  
白百合エンカレッジ 検索  
※編入学・転入学は随時受け付けます。

学校説明会  
●2020年  
1月25日(土)



4月生募集人員  
●女子 80名  
●対象  
宮城県、神奈川県、東京都、  
千葉県、埼玉県、新潟県、  
福島県、山形県、岩手県、  
秋田県、青森県、北海道  
に在住する方



#### 出願期間

第I期 2019年12月5日(木)~2020年1月15日(水)  
第II期 2020年 2月5日(水)~2020年3月14日(土)

#### 入学考査

第I期 2020年1月17日(金)  
第II期 2020年3月17日(火)

# “今”を見つめ、“未来”を描く「キャリアデザイン講座」

～通信制課程エンカレッジコース～

教頭 阿部 和彦



8/24(土)「親子で個育てコーチング」  
講師：個育てコーチング協会 代表 西城あや氏



10/16(水)「笑顔になれるお菓子」  
講師：パティシエ 吉田由美氏

今、エンカレッジコースが力を入れているのが“体験”を通して大切なことに気付く体験活動です。週1～2回のスクーリング以外の時間に、様々な校内体験活動や校外で行うボランティア活動などが設定されています。中でも生徒たちに好評なのが「キャリアデザイン講座」です。年間12回行われ、外部講師や本校スタッフと共に、社会と関わって生きるために必要なスキルや価値観を実体験します。その一部をご紹介しますと-----

- ◆講演「キャリアってなあに？」 ◆講話「幸せの築き方」
- ◆「ものづくり」～デコパージュ～ ◆「もっと楽に!」～ソーシャルスキル・トレーニング～
- ◆「親子で個育てコーチング」 ◆「笑顔を作るマナー」～マナー講座～
- ◆「先輩の話や聞こう」～卒業生の話～ ◆「世界を見てみよう」～国際理解～
- ◆「笑顔になれるお菓子」～パティシエに習うお菓子作り～
- ◆「きれいに歩いてみませんか」～ウォーキング・レッスン～
- ◆「自分ってどんな人？」～コミュニケーションカードを使って～

などなど。これらの講座を通して生徒たちは、“今”の自分を見つめ、“未来”を描くための大きな一歩を踏み出そうとしています。

## 教皇フランシスコ 来日記念ミサ巡礼ツアー

2019年11月25日 東京ドーム

11月25日、私は教皇様と同じ空間で「すべてのいのちを守るため」というテーマのもと、改めて「いのち」について深く考え、5万人の方々と共に祈りを込めて歌う、という大変貴重な時間をもつことができました。

教皇様は、他者に対して排他的な傾向にある社会への警鐘、その中で孤独に陥り弱くなってしまったいのちを守るため、私たちがなすべきことを示してくださいました。「分かち合い、祝い合い、交わる」この三つの言葉に、私は常に他者を自分のことのように思いやる心、想像する心を耕すことが大切であると気づかされました。

私は仙台白百合学園での12年間の学びを通して、「いつでも、どこでも、誰とでも」というカトリックの精神を学びました。今回東京ドームに世界各国から集まった5万人の方々全員が教皇様の言葉一つ一つに力をいただき、祈りを捧げる様子は、まさにこの言葉を体現しているように感じました。互いに尊重し認めあう世界の実現のため、私も微力ながら教皇様の温かい笑顔を胸に刻み、歩んでいきたいと思えます。 高校三年 伊藤 奏子



## 卒業生の近況・在校生の皆さんへ

### 報道記者として、いま感じること

KHB東日本放送 吉川 優姫 平成26(2014)年度 卒業生

制服を着て紫山に通学をしていた日から5年が経ち、現在はANNテレビ朝日系列のテレビ局で報道記者をしています。簡単に言うと取材に行き原稿を書いて日々のニュースで放送したり、事件や事故の現場からレポートや中継をしたりするのが主な仕事内容です。

社会人になり改めて高校生活を振り返ると1つ1つの経験が私の基礎になっているなと感じます。中でも国際理解の授業では、普段は気にしない物事が実は大きな問題に繋がっていて、自分から動かなければ何も変わらないということを考え始めるきっかけになりました。授業では世界がいまどのような問題に直面しているのか、その中で日本はどのような位置にいてどんな役割を担うことができるのかを考える、毎回濃い授業時間だったと記憶しています。その後、国際理解に関する弁論大会で賞を貰った事でNY国連本部に派遣され、国連職員の生の声を聞いたことも、放送人として仕事をする上でのターニングポイントになったと感じています。小学生の頃から夢見たテレビ局員。視点を変え、弱者と呼ばれる人にかに寄り添えるかの大切さを気づけたのも国際理解の授業でした。

今後も授業で感じたことを胸に仕事に励んでまいります。



吉川 優姫

カトリック仙台教区司祭  
フィラデルフイ・パヴォル  
(神言会)

仙台白百合学園の皆様、クリスマスおめでとうございます！

毎年十一月と十二月の街のお店はクリスマスの飾りに変わり、ショーウィンドーからピカピカするイルミネーション、商品のおすすめ、サンタクロースの丸い顔などを楽しむことができます。クリスマスには素晴らしい雰囲気を感じられますが、クリスマスの本当の意味は何でしょうか。また、クリスマスの本当の主人公はどなたでしょうか。最初の二〇一九年前のクリスマスを調べたら、分かると思います。聖書を開くと二〇一九年前に旅立ち、クリスマス



## イエス・キリストの誕生の日



ルカによる福音書 二章一～二二

そのころ、皇帝アウグストゥスから全領土の住民に、登録をせよとの勅令が出た。これは、キリニウスがシリアの総督であったときに行われた最初の住民登録である。人々は皆、登録するために自分の町の町へ旅立った。ヨセフもダビデの家に属し、その血筋であったので、ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。身ももつていて、いなすけのマリヤと一緒に登録するためである。ところが、彼らがベツレヘムにいるうちに、マリヤは月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで飼葉桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。その地方で羊飼いたちが野宿をしながら、主の天使が近づき、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたが

たは、布にくるまって飼葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つめるであろう。これがあなたがたへのしるしである。すると、突然この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」天使たちが離れて天に去ったとき、羊飼いたちは、「さあ、ベツレヘムへ行こう。主が知らせてくださったその出来事を見ようではないか」と話し合った。そして急いで行って、マリヤとヨセフ、また飼葉桶に寝かせてある乳飲み子を探し当てた。その光景を見て、羊飼いたちは、この幼子について天使が話してくれたことを人々に知らせた。聞いた者は皆、羊飼いたちの話に不思議に思った。しかし、マリヤはこれらの出来事をすべて心に納めて、思い巡らしていた。羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて天使の話したとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。八日たって割礼の日を迎えたとき、幼子はイエスと名付けられた。これは、胎内に宿る前に天使から示された名である。



みなさん、クリスマスは、イエス・キリストの誕生を記念する祭日です。小さい赤ちゃんとしてお生まれになり、この世にいられたイエス・キリストこそ、クリスマスの「主人公」であり、神様から送ってくださったプレゼントなのです！

皆さん、今年も教会でも、お家でもクリスマス準備をし、馬小屋を作って、マリヤとヨセフの間に飼葉桶に寝かせていたイエスの御像を飾ると思います。飾った馬小屋を眺めてクリスマスの神祕について考えましょう。お生まれになったイエス様が私たちへの救いのしるしとなるように。救いの喜びを静かにした心の中に収めて味わい、他の人にも伝えることができますように祈りましょう。



### ローマ教皇様来日

38年ぶりにローマ教皇様が来日なさいました。

子ども達に、ローマ教皇様はどんな方だと思いか聞いてみました。

★毎日お祈りしていると思う。

💧倒れている人を助けてくれると思う。

🌐世界中のことを考えている。

🎵みんなの話を神様に届けてくれる。

💖にっこりしていてすてきな優しい人。

🌸マリア様のことを教えて欲しいな。

🌸いつも笑顔を与えてくれる人。

🌸会ってみたい!

🌸一緒にお祈りしたい!



次回は...  
ゆり、さくらぐみの  
おともだち  
おたのしみに!!

あきはびんぐりやくりやいもになごいろいろなたべものがみのるきせつです。かみさま、たくさんたべものをあげてごつ。せむいさせつになつてびようきにかかるびとをげんきにしていあげてくたせご。 (かずまき)

いちごがりにいってごつてもたのしかったです。かみさまつちやみずやたいようをあげがごつ。またおいしいいちごをたべたいな。ほかにもいろいろなおいしいたべものをあげがごつ。 (かごつももか)

おにいちゃんごぶたごごつんでくれてありがごつ。ようちえんではクラスがらがうけごつ。これからもごつごついっしょにいたいな。しようかくせいになつたらおなじクラスになれるかな。 (すずきしおり)



サッカーとなわとびをがんばっているよ。サッカーはボールをけるごころがたのしいよ。なわとびはジャンプをするごころがたのしいよ。いつもげんきでいられるようにしてください。 (はなおかひかる)

かみさまはいつもみんなががんばっているごころをみていてくれるのだから、わたしは正しいことおつたをたくさんしているよ。ごつごつだいきだよ。 (きんちすく)



おとうこのそうちゃんはずつとげんきにいられますよう。ママのおつたにあわせて、ピアノがじょうずになりたいんだ。うちゅうのごつもごつごつしたいから、けいごのおしごとをしていよう。 (はたけやまちゅう)

かみさまももつてくれてありがごつ。たいふうのうごごつがはやくなつてほしい。おねえちゃんみたいに、あみものをつくりたいから、けいごのおしごとをしていよう。 (はたけやまちゅう)

たいふうでうちがごわれたひとをたすけてください。パパとママいつもありがごつ。おしごとをがんばっているから、おつごつだいきをさるよ。 (ほんまま)

おともだちのエプロンをつけてあげおせわをしたり、うちでおつたをしたり、まいにちがんばつて、たくさんいっごつをしたよ。ロザリオをつくつておいのりをしてごつごつもうれしかったよ。 (わたべうた)

かけっこをがんばりたいな。おにいちゃんみたいにあしがはやくなれるようにれんしゅうをがんばるよ。はやくはしれるようになったら、サッカーせんしゅになつてはんにちになりたいな。 (みやざきかずみち)



# 幼稚園

### 今後の行事予定



- 1月 8日(水).....三学期始園日
- 2月 7日(金).....縄跳び大会
- 12日(水).....一日入園
- 3月 12日(木).....終園日
- 13日(金).....卒園式

### マリンピアノコンサート

マリンバとピアノで演奏活動を行っている「マリンピアノコンサート」が去る十月二十三日に行われ、未就園児のおともだち親子と一緒にとても楽しい時間を持つことができました。マリンバは「レット」と呼ばれるパチの大きさによって高い音が出たり、低い音が出ることを知った子ども達は、次はどんな音のだろつとわくわくしながら耳を傾けていました。マリンバとピアノが奏でるハーモニーの中には知っている曲がたくさんあります。

「マリンバとピアノで演奏活動を行っているマリンピアノコンサート」が去る十月二十三日に行われ、未就園児のおともだち親子と一緒にとても楽しい時間を持つことができました。マリンバは「レット」と呼ばれるパチの大きさによって高い音が出たり、低い音が出ることを知った子ども達は、次はどんな音のだろつとわくわくしながら耳を傾けていました。マリンバとピアノが奏でるハーモニーの中には知っている曲がたくさんあります。

### おしごと紹介 その23 机を洗う

幼稚園の活動の中には、「机を洗う」という子ども達も大好きなおしごとがあります。汚れた机を「ブラシ」「石けん」「スポンジ」を使ってきれいにしていきます。このひらサイズのブラシに石けんをつけ、小さな円を描くように手首をしっかりと動かし、汚れを擦り落とされていると、耳には心地よい音が残り、石けんの優しい香りがクラスに漂います。汚れが落ちてきたら仕上げに、スポンジを横一直線に左から右へと動かし拭き上げます。机上だけでは縁も拭き拭きして完成です。

この活動はおしごとの時間だけでなく、昼食時の当番活動でも活かされます。お当番はどんな小さな汚れも見逃しません。タオルで水拭きしただけでは落としきれない汚れをブラシと石けんを使ってさつときれいに仕上げていきます。子ども達は「自分できれいにできた」という喜びを味わい、お友達をきれいな机に案内して喜んでる姿を見て、自分だけではなく自然と環境への配慮をしていくようになるのです。

## 町たんけん／九月十九日

二年しらゆりタイム

### 科学館に行ったよ

二年生が、町たんけん、仙台市科学館に行きました。学園前のバス停から路線バスに乗り、それぞれが料金を払い、泉中央駅で地下鉄に乗り換え、自分たちの力で目的地に着くことができました。科学館では、班ごとに見学を楽しみました。

バスと地下鉄をついて、仙台市科学館に行きました。切符を買うときに、友だちとかくにんして買うことができましたのでうれしかったです。地下鉄につのっているときに、おばさんが話しかけてきて、少しきんちゃんうしたけど、ちゃんとこたえることができました。(青やぎ らい)

町たんけんに行きました。バスをおりるとき、はじめて自分でりょう金をはらいました。地下鉄につのるときも、自分のお金で切符を買いました。ちよっとしんぱいだったけど、大人になつてからのれんしゅうができて、よかったです。科学館に行けて、うれしかったです。また、行きたいです。(山田 なほ)

まずバスにのり、せい理けんをとりました。いずみ中おつでバスをおりて、地下鉄につのって、あさひがおかでおりました。あさひがおかから、歩いて科学館に行きました。科学館で、一ばんおもしろかったのは、大きくなったり、小さくなったりするへやです。とても楽しかったです。(二かいじつ あい理)



地下でつやバスにのっているときは、きんちゃんしたけど、科学館に着いたときは、楽しみなという気持ちでいっぱいになりました。ほんのお友だちと、いっしょに行動できて、とても楽しかったです。また、みんなで、バスや地下鉄につのって、おもしろいところに行きたいなと思います。(わたなへ なごみ)

わたしたちは、バスと地下鉄をついて、科学館に行きました。科学館では、きょうりゅうの化石を見ました。エイムスのへやなど、ふしぎなものがたくさんありました。一ばん気に入ったのは、足ぶみ計算です。また、科学館に行つて、足ぶみ計算をしたいです。(そりおか みかげ)

地下でつやバスにのっているときは、きんちゃんしたけど、科学館に着いたときは、楽しみなという気持ちでいっぱいになりました。ほんのお友だちと、いっしょに行動できて、とても楽しかったです。また、みんなで、バスや地下鉄につのって、おもしろいところに行きたいなと思います。(わたなへ なごみ)



## 運動会

十月六日／小学校校庭

スローガン  
赤組「一心同体」  
白組「Show the spirit for victory」

- プログラム
- ①五〇メートル走 (五年)
  - ②「ゴール!!」玉入れ (一・二年、保護者)
  - ③一〇〇メートル走 (三・四年)
  - ④みんなあつまれ! (幼児、六年)
  - ⑤二〇メートル走 (六年)
  - ⑥大玉転がし (令和秋の陣)
  - ⑦五〇メートル走 (三・四年、保護者)
  - ⑧紫山の乱Again (五・六年、保護者)
  - ⑨子すすめおどり (全校)
  - ⑩赤白対抗リレー (縦割り選抜)



## 三年生 しらゆりタイム

### 盲導犬の学習

①国語の授業「盲導犬の訓練」

②白杖体験

③盲導犬体験 日本盲導犬協会仙台訓練センターの方にお越しいただいた体験学習。

④募金活動 盲導犬育成に役立てるために、校内で募金活動。

⑤テーマ読書「盲導犬の本」四十五冊のリストの中から、複数冊の本を読む。

⑥まとめ

**盲導犬 体験学習**

十一月十四日、日本盲導犬協会 仙台訓練センターの方々にお越しいただき盲導犬の体験学習をおこないました。

盲導犬は十八歳以上の目の不自由な方に無償で貸与されています。繁殖犬や盲導犬候補の小さな犬の飼育、引退犬の飼育はボランティアの方々によって支えられ、盲導犬を育成する施設の運営も、九十五パーセントが、一般の方々からの募金や、賛助会員や企業・団体からの援助で成り立っています。



## 三年／理科「ホウセンカのかんさつ」

理科の授業で、ホウセンカを育てました。四月下旬、一斉に種まきをして観察を開始。夏休みには、それぞれの家庭に持ち帰って観察しました。そして九月に、全員で種を採取しました。

### タネのようす

四月十九日

大きさは、二三ミリか三三三三ミリくらい。白い点があつて、うすい金色と茶色がまざつています。小さなとんがりがあつて、すくかたかったです。(佐藤 真央)

### タネまき

四月二十四日

ホウセンカのタネをまきました。たねはとても小さいので、あさいところにつめないといけません。どんな色の花がさくのか楽しみです。(井藤 沙帆)

### 葉のようす

六月四日

高さは三センチ。色は黄緑で、葉っぱは、ハートっぽい形をしていました。さわったかたは、ほろほろしていました。(山形 まい)

### 花のようす

六月十三日

本葉が出てきました。葉っぱの数は八まい。子葉と本葉の色がちがいました。元気に育つてほしいです。(松浦 千鶴)



### 生長のようす

七月十一日

高さは六センチ。葉っぱの形は親指みたいな形で、さわってみたら少しざざざしていました。ホウセンカがだんだん大きくなっていくのがわかりました。(松浦 千郷)

七月二十日

葉っぱは十二まいほどにふえていて、高さは八センチ四三三三もありました。ひろよさをあげたので、それが葉の数や大きさを育ててくれているんだなと思います。(高橋 花白)



八月十六日

学校から家に持ち帰ったときは、高さが十センチでしたが、今では二十二センチになりました。葉のすじのところや、くきが赤くなつていて、「こ葉みたいだな」と思いました。まだ花はさいていません。(岡 朱莉)

### 花のようす

七月三十一日

葉っぱが少ししかないのに、花がさきました。つぼみも見えないのに、花

がさいてしまつてびっくらしました。よく見たら、つぼみが三三三三ありました。(田比野 可於)

八月二十日

ホウセンカの花がさきました。小さなつぼみから、こんなに大きくなるとは思つてもいけません。まわりにも、小さなつぼみがついでに、どんどんさいていくのが楽しみです。(佐藤 美宙)

九月十日

ホウセンカの花びらは、イチヨウの葉っぱのようです。あと、つうしてホウセンカの花は、つべんにさかないのかなと思います。(自時 有希羅)

九月十九日

花がくれた後に、白い毛のようものがついていました。花がかれると、花は落ちるのかなと思つていただけ、実がでるのかわかりました。(尾上 優愛麗)

### 花がさいたあと、実のようす

九月十日

タネは、茶色いのが八こ、白のが十こで、合計十八こありました。さわっただけで、実が「パーン」とわけて、タネがぼろぼろと落ちました。(井上 結愛)

### タネのさいしゅ

九月十九日

タネは、茶色いのが八こ、白のが十こで、合計十八こありました。さわっただけで、実が「パーン」とわけて、タネがぼろぼろと落ちました。(井上 結愛)

## 五年生 米作り体験学習

### 稲刈り

収穫の秋。十月三日、たわわに実つた稲穂が黄金色に輝く実習田(仙台市泉区実況)で、五年生が稲刈りをしました。



### 脱穀調整

十月十五日、天日干した稲の脱穀と調整作業(稲摺り・精米)を行いました。実習田を提供してくださっている高橋さんのお話を聞き、実際の作業を体験しながら、稲穂から籾、玄米、そして白米に精製される過程を学習しました。



### 収穫感謝祭

十一月八日、高橋さんをお招きして、収穫感謝祭を行いました。収穫の喜びを分かち合った後、自分たちで育てた新しい米を炊いて、高橋さんとともに味わいました。

## ロザリオの月祈りの集い

十月十日／ロザリオのマリア聖堂



弦楽合奏団 & 合唱クラブ  
秋空コンサート  
10月27日(日) 13:00開演  
ヤマミュージック仙台店前  
特設ステージ



9/11 (水) 令和元年度 第69回仙台市中学校英語暗唱大会 兼 高円宮杯 第71回全日本中学校英語弁論大会 仙台市予選大会

9/26 (木) 令和元年度 第69回宮城県中学校英語暗唱大会 兼 高円宮杯 第71回全日本中学校英語弁論大会 宮城県予選大会

放課後、練習に付き合ってくれた先生方、エールを送ってくれた友人、そして、どんな時でも背中を押してくれた家族には感謝の気持ちでいっぱいです。



仙台市中学校英語暗唱大会 暗唱の部 最優秀賞 宮城県中学校暗唱大会 暗唱の部 優秀賞

学校の暗唱大会で3年間努力を積み重ねた成果が、このように結果に残り、とても嬉しく思います。原稿の題材となったセヴァン・ズキさんのスピーチは、私にとって身近なものになった気がします。いかに感情移入して相手に気付いてもらうか、どうしたら彼女が伝えたかったことを伝えられるか、私にしかできない表現はないだろうか。この大会で自分を更に見つめ直すことができました。本番はとも緊張しましたが、素晴らしい仲間と囲まれて最高のパフォーマンスができました。この大会を通して、自分を表現することの難しさ、そして英語を使って人に伝える楽しさの両方を学びました。目標としていた東北大会には一歩届かずとても悔しい思いをしましたが、この悔しさをバネにこれからの英語学習に、より一層力を入れて励んでいきたいです。

中学3年 熱海 由伊



仙台市中学校英語弁論大会 弁論の部 最優秀賞 宮城県中学校弁論大会 弁論の部 奨励賞

一から英語でスピーチを考え、どれだけ自分の伝えたいことを文章にし自分のものにできているか、いかに感情移入できるかが一番大切で一番大変でした。本番では発表する順番が最後で、緊張が最後まで続きましたが、発表の時には、リラックスして自分の思い通りのスピーチができたと思います。

私の弁論の内容は、「学校に行けない世界の子ども達」です。さまざまな環境問題で学校に通うことが出来ない子どもたちがこれから増えることが無いように私たちが考え続けたいと思います。これからも大好きな英語でたくさんの事にチャレンジして、もっと勉強していきたいです。

中学3年 沼田 結衣

中学校弦楽合奏団の活躍

中学校弦楽合奏団での今年度の活動は秋に行われたTBCこども音楽コンクールの地区大会をはじめ、様々な行事に参加しました。コンクールに向けての練習では、メンバー全員がそろった日が少なくとても大変だったと感じています。しかし、本番では優秀賞を受賞することができ、東北大会出場という結果を残すことができました。少ない時間の中でも集中する大切さ、チームの団結力の大切さを学ぶことができました。その後、福島県で行われた東北大会、ヤマハ一番町店前での秋空コンサートに出演させていただきましたことを通じ、中学校弦楽合奏団の成長を強く感じました。コンクールは全国大会には進出できませんでしたが、これまでに学んだ多くのことを生かして次の代の後輩にも頑張ってもらいたいと思います。お客様の前で演奏する楽しさも実感できました。応援していただきました皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

中学3年 庄司 亜胡

私は、三年間水泳に打ち込んできてあまりにも練習が辛すぎて、他のスポーツを選べばよかったと後悔したり大好きだった水泳が嫌いになったりが何度もありました。その分大会でよい結果が出たときは達成感も大きく、とても嬉しい瞬間でした。中学一年生の時に初めて出場した中総体では、学園からは一人だけの出場というところもあり不安で緊張しましたが、しっかりと練習の成果を出すことが出来たのでこのスポーツを選んでよかったと思います。私は、水泳を通して体力だけではなくメンタル面も向上したと思います。応援してくれた両親や友達に感謝してこの経験を生かしていきたいと思っています。



中学3年 松原まどか

中学校水泳県大会出場

Grid of sports achievements including: 中学 新体操部, 中学 卓球部, 中学 ソフトテニス部, 中学 水泳, 中学 陸上競技部 水泳. Includes photos and names of participants like 鈴木 梓 (中1), 右:遠藤 愛佳 (中1), 左:町田 来夏 (中1), 右:齋藤 あかり (中1), 左:鈴木 真汐 (中2), 森崎 安加里 (中1).



様々な場所でのボランティア活動

私は、路上生活者への炊き出しボランティアなどに参加してきまして、高校一年生から参加している被災地ボランティアは漁業や農業のお手伝い、被災された方とお話をするなど幅広いボランティアをすることが出来ます。また、被災地に足を運び実際に自分の目で見て、少しづつではありますが復興していることに気づき、継続してボランティアに参加することは大きな意味があると感じました。

私は、路上生活者への炊き出しボランティアなどにも参加してきて今まで知らなかった世界を知ることができ、自分の視野が広がって深く考えながら率先して行動できるようになりました。ボランティアは、人の心に寄り添い今自分ができることをして、積み重ねていくことで行動や思考の幅が広がりより真剣にボランティアに取り組みることができると感じています。大学生になってもボランティア活動を続け、社会に貢献できるような女性になれるように日々努力していきたいです。

ボランティア活動

高校3年 佐々木 莉棕

第64回 学園祭 Rainbow. Includes photos of students performing and participating in activities. Captions: マイナビ ベガレタ仙台レディース ユースメンバー紹介, 子どもたちも楽しんでいます!!, オビジナル うち物販売中!!

今年の学園祭のテーマである「Rainbow」には、個々の個性を發揮し学園全体で学園祭を作り上げるという意味が込められていました。今年度は新たな形の有志団体も加わり、生徒一人ひとりが個性を發揮し

第64回 学園祭を終えて 学園祭実行委員長 高校3年 小野寺ゼイン 多美花

無事に終わることができたのは生徒会の仲間の結束、先生方や事務所の皆様、同窓会の皆様など多くの方々のご協力があったからだと思っています。来年度以降も生徒の皆さんの力で学園祭を盛り上げてほしいです。

高円宮杯 仙台市予選大会 仙台市予選大会 仙台市予選大会 Junior & Senior High School

ペアの暖和さんが隣で笑顔だったので私も自然に笑顔になり1位になることが出来ました。入学したころから暗唱大会に興味を持っていて一度でいいから出場したい大会でした。暖和さんに「やってみよう」と誘われてペアの部で出場しました。2人で昼休みに教室のペラペラで練習しました。「1位になりたい...でも上手にできなかったら...」と不安で、大会の日は心が張り裂けそうでした。勉強も苦手、運動も苦手、そんな私ですが英語は大好きな教科なので挑戦してよかったです。

ペアの部1位 ウイルソン 永美

本番までパートナーと一緒に懸命練習しました。私たちは日常的にお話しているような感じの自然なジェスチャー、でも皆に伝わるように大きくということを特に気に付けて練習しました。発表前にお互いに注意点を確認し合ううちに、だんだんと自信を付けて緊張もほぐれてきました。練習の成果は発揮できたと思います。完全に暗記していることはもちろん、自分に自信をもって相手も信頼することが大切だと思いました。

ペアの部1位 永田 暖和

最初は個人の部に出るのがとても不安でした。本番前日まで先生や友達に見てもらいアドバイスしてもらいながらいっぱい練習しました。猛練習するうちに「1位になりたい」と強く思うようになりました。本番ではとても緊張しましたが、これまでの練習や自分で考えたことを思い出して精一杯表現することができました。この機会を生かして英語の表現力をもっと身につけて大勢の人の前で話す勇氣、それから英語を自然に使えるようにこれからも努力したいです。

個人の部1位 佐藤 如華

中学1年 英語暗唱大会 十一月一日



▲緊張しながらも堂々と討議する生徒達

今回の学年ディベート大会を通して、私は多くのことを学びました。ディベート大会のテーマは「消費税10%は必要である」というもので、最初は難しく感じました。私は否定側の立場になったのですが、ディベートは事前準備と他からの視点を考えることが必要だと感じました。自分の立論と根拠を固めることも必要ですが、相手側の質問や反論をしっかりと述べることで、より優勢にディベートを進められると感じたからです。反論を考えると他からの視点から考えてみると、より説得力のあるものを考えられ、学年ディベート大会の時にも役に立ちました。ディベートの過程を通して学んだことは、これからの自分に活かしていけることが多く、とても良い経験になりました。

中学2年 デイベート大会 十一月六日



▲思い出に残る修学旅行となりました

私は今回の修学旅行で思い出に残っていることが二つあります。一つ目は、三日目に行った自主研修です。SPの時間に、班の皆でどこを見学するか、見学時間などを考えながら決めるのは大変でした。当日は、自主研修前の予定が長引いてしまい、自分達で決めた場所をまわるのはぎりぎりでした。しかし、全て予定していたところに行き、最後の五稜郭タワーにたどりつくことができて良かったです。二つ目は、最終日に行ったトラピスト修道院です。トラピスト修道院は男子のみの修道院で、女子が入ることはできませんが、今回特別に中に入る事ができました。また、女子だけのトラピスト修道院とは建物の造りが違って、とても面白いなと思いました。今回の研修を通して、白百合学園の歴史を改めて知ることができ、この学園に通えることに感謝したいと思いました。

中学3年 道南修学旅行 七月九日～十二日

### 修養会

十月十六日、各学年ごとに講師の方をお迎えし、修養会が行われました。

### 中学生の感想から

#### 中学一年 塩屋 あいみ

中学生になって初めての修養会のテーマは「愛」でした。高松誠先生がお話なされた中で私が特に印象的だったのは、「愛には実践が求められる」ということです。善きマリヤ人のたとえで、その意味がやっと分かりました。敵同士の民族だから関わりたくない。でも、助けずにはられない。ここに、「隣人愛」が現れていると教えてもらいました。私は「愛」というのは自分より人のことを大切に思ふこと」というテーマで映画の言葉に考えさせられました。私は何かお願いされてもすぐに行動することができないのでこのことを知り、自分のことだけでなく、相手のことを考えて行動することが大切だと感じました。



中学1年「愛」高松 誠先生 (盛岡白百合学園中学校・高等学校)

私はこの修養会を通じて、神様の愛の美しさを知ることができました。今回学んだことをこれからの生活に生かしていきたいと思えます。

#### 中学三年 佐々木 莉奈

中学校生活最後の修養会のテーマは「愛」でした。「愛」と聞くと難しく考えがちですが、今回「食」を通して考えることができ、愛を知ることができたと思います。講話の中で「食」には大きな力があると学びました。なかでもお弁当は、作った人の思いやりや愛情がこもっており「愛」を感じることでできる素晴らしいものだと思いました。また、私たちがいつも言っている「いただきます」という言葉は命をいただくという意味のほか、作った人の時間と愛情もいただくという意味もあることを知りました。私は今回の修養会で、「食」とは私たちに「愛」を伝え、人と人、人と社会、人を自然のつながりを感じさせ、人の心の間に光りを注ぐ救いのメッセージなのだと思います。「食」は関係性の中心です。「私は大



中学2・3年「愛」伊藤 幸史 神父様 (新潟教区)

切あなたは大切」ということを忘れず、隣人を思いやり、自分にとって「愛」とはどのようなものか考えていきたいです。

### 高校生の感想から

#### 高校一年 野村 優稀

私は中学校から本校に在学しており、宗教の授業を受けていましたが、神様の存在については深く学んだり考えたりしたことはありませんでした。今回の修養会で神様とはなんなのかについて学び、今までよりも神様との心の距離が縮んだように感じました。神様のお話で「神様とは愛であり、愛とは大切にするということである」という言葉がありました。私はその時に日々の生活の中で愛というものを感ずることが多々あると気がつきました。友達や家族のことを私は愛しているし、大切にしています。神様はいつも私たちのすぐそばにいて見守ってくださっているのだと学びました。また神様へ質問をする場面では、三年間もキリスト教について学習しているのに、まだまだ知らないこともあり、とてもおもしろい回答をいただきました。



高校1年「よろこび」伊藤 淳 神父様 (東京教区)

今回の修養会で神様の存在について学び、「私も私たちの近くに神様の愛への理解をさらに深めていきたいと感じました。」

#### 高校二年 廣瀬 ひより

私は、今まで「平和」ということに対して受け身になっていました。しかし、「平和は自分から働きかけ、共に作り築いていくことで実現されるものだ」と、修養会を通して学ぶことができました。特に、私に与えられている神様がくださったすべてのものを、隣人愛の実践のために使っていくべきだという話がとても心に響きました。その話を聞いた時、他者が苦しんでいる様子を見たのに、私の勇気のなさを他者を助けることができなかつた経験を思い出し、もしその時に自己献身の気持ちが強ければそこに「平和」が生まれたのかなと思いました。しかし、今回の修養会で「平和」は速いものではなく、私の心持ち次第で変わっていくものであることも知ることができました。これからは、貧しくても希望を持ち他者のことを考えるフィリピンの方々のような隣人愛を実践していきたいです。



高校2年「平和」佐藤 直樹 神父様 (サレジオ会)

#### 高校三年 粕谷 唯

「想像力(Imagination)を使って」という神父様のお言葉から高校生活最後の修養会は始まりました。神父様との対話を通して、私には現代社会における問題や日々の生活に対する様々な気づきや発見がありました。「この受け取った気づきや発見は同時に伝えるものになる。」つまり、お互いの関係であるのだから人と対話する時には言葉を大事にしよう。という神父様の言葉は私の脳裏に強く焼きつきました。言葉の貧困は人間の貧困であるというように、人は他者を思いやる心を見失っているときは他者や自分を傷つける言葉を使ってしまうがちです。だからこそ、自分の中に嬉しい言葉を三ツキーブし、意識的に声に出すことは、人間が言葉の力に引っ張られて、人生もその言葉通り豊かになつていくという言葉の持つ力の大きさを知りました。これからは、友達や家族、私の周りにいる人々を笑顔にする良い言葉の使い手になり、小さな仕合わせを大事にできる人になつていきたいです。



高校3年「愛」竹内 修一 神父様 (上智大学)

### 高校文芸部

#### 第34回全国高等学校文芸コンクール

- 俳句部門
  - 優良賞 高校三年 菊地 洸美
  - 廃校の百葉箱や風光る
- 優良賞 高校三年 高山 芽吹
- 蝶々や白杖の手の先を行く
- 短歌部門
  - 入選 高校三年 菊地 洸美
  - 君と見た夕陽の端は千年後博物館に飾られている

### 第66回 国際理解・国際協力のための高校生主張コンクール 日本国際連合協会会長賞

明年春休みに米国ニューヨーク国連本部への視察研修に派遣決定!

#### 世界の平和のために日本と国連ができること ~ 過去を心に刻む ~



▲国連大学前にて記念撮影

私は1年間、ドイツ留学と、ポーランド友好訪問で訪れたアウシュビッツ強制収容所で得たこと、そして体験したことをもとに弁論をしました。私が考える世界平和実現の第一歩となるのは、国境の垣根を越えて歴史認識の統一化をすることです。そこで私は国連で世界共通の世界史教科書を作ることを提案しました。これを実現するには時間がかかり、歴史認識を乗り越えることは本当に大変なことです。しかし、私たちは教育してもらっている者としてしっかりと学び、社会の動きを見ぬく判断力を養うことが大切だと思います。「日本の国民の一人として」「世界に生きる一人として」平和を実現するために私は日々前進していきます。そして、これからの学びを大切に、教養を身につけ、世界の歴史認識の統一化を目指します。

最後になりましたが、この弁論大会に参加するにあたり、支えてくださったすべての方に感謝しています。ありがとうございました。 高校3年 後藤 莉子

### 高校放送部

- オーディオビジュアル部門
  - 最優秀賞 4年連続 ▶ 2020全国総文祭決定
  - 優良賞 第3位 ▶ 2020全国総文祭決定
- テレビキャンペーン部門
  - 最優秀賞 ▶ 東北大会決定
- アナウンス部門
  - 優良賞 高校1年 菅原 夏音 ▶ 東北大会決定

私達放送部は、年に2回行われる大会の全国大会出場を目標に、日々元気に活動しています。11月に行われた新人大会は、1・2年生だけで挑む初めての大会でしたが、番組作りなどの活動を通して多くのことを学ぶことができました。ご協力頂いた皆さん、応援して下さった皆さん、全ての方に感謝申し上げます。来年夏のNHK杯全国放送コンテストに向けて部員一同心を一つにして頑張ります。 高校2年 白幡 七海

### 第31回 東北高等学校スケート競技選手権大会 (フィギュア) B級2位



松井 もも(高2)

### 第19回 高校生フォーラム 「17歳からのメッセージ」(大阪経済大学) 奨励賞

全国の高校生の作品3万4609通より選ばれました。

### 第25回 新聞記事コンクール 優秀賞

#### 17歳からのメッセージを通して学んだこと



▲留学先のクラスメイトと一緒に

私は今年の1月12日からニュージーランドで交換留学をしている。入学する前からずっと楽しみにしていた留学が始まってから早9か月が経ち、残るところあと2か月で帰国する。この9か月を振り返ってみると現地の学校でのクラブ活動、コンクールでの伴奏、折り紙教室の開催、英語のクラスでのスピーチなどたくさんのことがあった。その中で、これらのエッセーコンテストに参加し感じたことを文章でまとめたことが私にとって大きく影響を与えたと思う。留学を始めてから自分の考え方が変わってきている。以前は日本だけが私にとっての世界であり、それが全てだった。しかし今は日本を飛び出し違う国の中での世界を知った。違う国で新しい世界を見た時、日本では感じなかったことや考えたこともなかったことがたくさん私の身に降りかった。その時に今まで日本で見てきた世界の狭さ、自分の未熟さを知り、その後は物事を自分のものさしだけで測り考えるのではなく、様々な人の気持ちになって考えるようになった。また、日本にいたときは自分のことをアジア人、日本人だと認識しながら生活していたわけではなかった。その中で、人種差別によって起こってしまったテロを留学中に経験したことが、この出来事について自分の文章でまとめたいと思わせた。また、文章を書くということ自分の考えをじっくりと確認し、客観的に物事を見ることができた。この経験を活かし、帰国してからも積極的に文章を書き自分の考えを発信していきたいと思う。 高校2年 佐々木 若葉

### インドネシアからの留学生

日本政府の「アジアの架け橋プロジェクト」で8月に初めて日本に来ました。名古屋で3週間、このプロジェクトに参加している200人の多国籍の高校生たちと国際人としての応用プログラムをしました。仙台白百合学園にきて部活は茶道部に入りました。茶道のプラクティスが好きです。日本はとても美しい国です。日本のみなさんは見知らぬ人もとても親切にしてくれます。私は日本の文化と日本のライフスタイルが好きです。将来は外交官、国際関係で働きたいです。日本語はとても難しいので大変です。でも毎日enjoyしています。 エリザベト・ステファニルイス



エリザベトです! 宜しくお願いします! イガです! 宜しくお願いします!

### ポーランドからの留学生

私はサンスター日本語学校からきました。日本に来るのは夢でしたので、毎日奇跡的な体験をしています。日本のアニメを見て日本と日本語が好きになりました。「四月は君の嘘」「僕だけがいない街」「進撃の巨人」「となりのトトロ」を日本語で見ました。日本にいた時にすべてのことにトライしたいです。私の日本語が十分ではないのでご容赦ください!仙台白百合学園の皆さんにお会いできてとても幸せです!友達になろう!(ポーランドでは日本のアニメがポーランド語の字幕付きで日本語で放送されているそうです。) イガ・ストウチェボニスカ